



学校だより

鯛ノ巣

島根県仁多郡奥出雲町立阿井小学校

●学校スローガン

キラリ 輝く 阿井っ子

あいさつ 一生懸命 あいじょう

令和3年 3月22日発行 No.12

大きく羽ばたけ6年生！

卒業証書授与式



3月19日に令和2年度卒業証書授与式を行い、15名の卒業生が本校を巣立ちました。6年間の学びが卒業式でのふるまいとして表れるように、堂々とした態度で式に臨むことができました。

今年度は新型コロナウイルスの影響のため、例年とは大きく異なる学校生活でした。制約も多い一年間でしたが、6年生は、みんなで協力しながら最高学年としての役割を果たし、学校の中心として活躍しました。とても頼りになる15人でした。

4月からの新しい舞台は、決して楽なことばかりではなく、壁に直面することもあるかもしれません。しかし、阿井小学校での学びを大きな自信に、そして、共に学んだ仲間との絆を心の支えにしながら、新しい世界でも大きく高く羽ばたいてほしいと願っています。前途ある卒業生のこれからの活躍に期待しています。

卒園・卒業祝い餅つき実行委員会より卒業祝い紅白餅を、民生児童委員様よりお祝いのお花をそれぞれ卒業生に届けていただきました。ありがとうございました。

感謝の気持ちを込めて 6年生を送る会

「ありがとう15の星 みんなを信じて美しい翼で未来へはばたけ」というテーマで、6年生を送る会を行いました。これまでお世話になった6年生への感謝の気持ちと、これからの中学校生活での活躍を願って5年生が中心となって企画したものです。当日は6年生紹介クイズ、各学年からの贈りもの、なかよし班からのプレゼント、6年生からのお礼（和太鼓演奏）と盛りだくさんの内容でした。6年生も後輩たちからのもてなしを嬉しく感じ取ったことと思います。みんなの思いがたっぷりとおつまった、とても素敵な送る会になりました。

- 3月24日（水）修了式・離任式
- 4月8日（木）着任式・始業式
〔4～6年弁当〕

- 9日（金）入学式
- 12日（月）給食開始
- 20日（火）、22（木）23（金）
家庭訪問

- 29日（木）昭和の日

- 5月8日（土）PTA 総会・授業公開日・茶園下草刈り



- ★ 第7回奥出雲町ロープジャンプ大会
（学年対抗大縄とび）

- ・総合の部 第2位 阿井小B
（4年生チーム）208回

- ・むかえとびの部 第2位
阿井小B 102回

ありがとう さようなら阿井小学校

卒業生が振り返る阿井小での学び・思い出

★この6年間で学んだことはあきらめないこと。逆上がりができず投げ出しかくなるときもありましたが、友達の姿を見て、練習を続けることができました。（AH）

★けんかをしたり泣いたりしたこともありましたが、皆と笑い合うことで、たくさんの良い思い出ができました。卒業してからも皆との思い出と笑顔でいることを忘れずに頑張ります。（IA）

★阿井小学校で学んだことは、協力して、一つのことをやり遂げるということです。運動会の色長として、応援合戦を考えたこと、下級生に教えたこと、最優秀賞をとったこと、どれも絶対に一人ではできませんでした。（IH）

★最後の学習発表会は、和太鼓の演奏でした。ぼくは、気持ちが届くように一生懸命たたきました。こひつじチームで何度も練習してのぞんだステージ、心を込めて力いっぱい演奏ができました。（OT）

★全校の皆を引っ張っていく大変さを知りました。6年生になり、最高学年がどれだけ大変なのか身に染みて分かりました。人任せにするのではなく、自分から行動することが大切だと学びました。（TR）

★これまで上級生にたくさん優しくしてもらいました。6年生になると次は、私が人に優しくしたいと思いました。私が優しくなったのは、6年間阿井小学校に通ったからだと思います。（NY）

★阿井小学校で学んだ奥出雲町の歴史や文化、そして絆を深めた友達のことを私はこれから先もずっと忘れません。将来は英語の力を伸ばして阿井や奥出雲の素晴らしさを世界に伝えていきたいです。（YW）



★中学年の頃、私たちはよくけんかをして仲のよい友達とだけ関わらなくなってしまいました。6年生になり、最高学年として1つの目標に向かって活動していくことで協力することの楽しさを学びました。（FN）

★最後の運動会で受け身になってしまう自分を変えたいと思い、大会長に立候補しました。仕事はたくさんありましたが、自分から取り組むことで、最後までやり切ることができました。（FM）

★休み時間にたくさん遊びました。男子だけではなく、女子やほかの学年の友達と遊ぶと、別の楽しさを見つけることができました。勉強でも色々な人の考えを知ると興味が深まりました。（WK）

★運動会で色長を務めました。6年生の仲間を支えられ、納得のいく応援合戦ができました。小学校生活の思い出を、一生の宝物にします。（WH）

★一番心に残っているのは修学旅行です。皆で一緒にホテルに泊まって、とても楽しかったです。最高の思い出になりました。（WT）

★最後の学習発表会で、主人公に立候補しました。せりふがたくさんありましたが、練習を重ねてやり遂げました。今の平和な世の中は戦争という悲しい過去の上に成り立っていることを忘れずに生きていきたいです。（MT）

★学習発表会では、言い方や演技が難しかったけれど、平和の尊さや戦争の悲惨さを伝えようと頑張りました。学習を通して平和とは「当たり前」で「普通」な毎日のことだと気づきました。（WR）

★配り物や黒板消しなどの仕事に6年間取り組みました。好きで始めたことがいつの間にか習慣になっていました。すると周りの人から感謝され、やりがいを感じるようになりました。（HR）

復興を願って 福島から阿井小へ「祈りの桜」植樹

3月11日、東日本大震災

から10年の日に、福島県の福島桜21074（にどなし）実生植樹会から贈っていただいた桜の苗木を植樹しました。勝田さんからお声がけいただき、阿井公民館、渡部さん、内田さん、三成の恩田さんのご協力を得て実現したものです。当日は6年生が全校児童の代表として、植樹祭に参加しました。震災で尊い命を犠牲にされた方々のご冥福をお祈りし、一日も早い復興を願いながら、祈りの桜の成長を見守ってきたいと思います。



植樹の様子 恩田さんの三味線伴奏による校歌

3月24日の修了式をもちまして本年度が終わります。地域の皆様、保護者の皆様には様々な場面で本校の教育を支えていただき、たいへんありがとうございました。地域講師として子どもたちに直接教えていただいたり、ロードレース大会などで声援を送っていただいたり、毎日登下校を見守っていただいたりするなど、子どもたちが元気いっぱい伸び伸びと生活ができるように、実に多くの方々に関わっていただきました。子どもたちは、皆様のお力添えを得ながら、この地で学べる喜びを味わい、ふるさとを誇りに思う気持ちも育っています。これからも引き続き、ご支援ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和2年度学校評価について

学びあう力の育成

①情報活用実践力の向上

○すすんで学習に取り組んでいますか？（児

児 83

○事実と感想、意見などを区別して
分かりやすく書くことができますか？
（児；研究アンケート）

児 83

①情報活用実践力の育成を大きなテーマとして授業改善に取り組んできました。情報活用実践力をつけるために、情報発見力、情報収集力など4つの力の育成を考えた授業づくりに取り組んできた結果、児童は意欲的に言語活動（パンフレットづくり、カルタづくりなどの学習のねらいに即した活動）を行い、情報を活用し実践に生かす力をつけてきました。高学年対象の島根県学力調査では、県平均をもとにしたポイントも6年生が5年生の時より6ポイント向上しており、成果が表れています。
★学習面での意見交流の場をさらに充実させ、ペア対話、グループ対話を意識的に取り入れたり、新聞を活用した学習を工夫したりしたいと思います。

②読書活動の充実

○読みたい本を読んだり、分からないことを
本で調べたりしていますか？（児

児 84

保 77

職 96

②図書館では、毎朝本を借りる児童でにぎわっています。今年度年間の貸し出し目標を6000冊でスタートしたところ、2学期中にすでに目標を達成し、さらに8000冊に貸し出し目標を変更するほど、子どもたちにとって本が日常的になっています。また、読書通帳、おすすめ本の紹介、図書委員会によるピリオリバトルなど、読書習慣が定着するような活動にも児童が主体的に取り組んでいました。児童のアンケートでも肯定的評価が、昨年度より6ポイント上がっています。また、毎週金曜日のあいのゆめ、おはなしちゃんぼしの会の皆さんによるストーリーテリングなど、地域の皆さんにも本を読む習慣づくりに関わっていただきました。ありがとうございました。
★読書傾向のかたよりがみられるため、幅広い分野の本が読めるように、取り組みを工夫していきます。

③学びの土台づくり

～基礎基本の定着と活用する力～

○計算会・書き取り会の2回目までのトライで
80%以上の児童が目標達成していますか？（職

職 85

保 92

③毎月の計算会、書き取り会に向けて、多くの児童が自分なりの目標をもって意欲的に練習に励み、定着を図ることができました。
★一律に合格点を定めるのではなく、個に応じた目標設定や家庭学習の在り方を例示するなど、一人一人に応じたより丁寧な指導を心がけていきたいと思います。

○みんなの考えを聞いて自分の考えを深めたり、
すすんで話したりしていますか？（児

児 87

③新型コロナ対策のため、年度前半にはできなかったスピーチ集会を、色別班で10月から始めました。回を重ねるごとに発表の仕方に工夫がみられたり質問や感想を言う児童が増えたりするなど、進歩がみられました。子どもたちもスピーチ集会を楽しみにしているようです。
★さらに聞く人をひきつけるようなスピーチのモデルを示しながら、スピーチのよさを体感できるように働きかけたいと思います。

●学校評価は年度ごとに学校運営や教育活動について振り返り、成果と課題を明らかにすることによって次年度の教育活動の充実を図ることを目的としています。保護者の皆さんにはアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果についてまとめましたので、ご覧ください。保護者・児童へのアンケート、学校関係者の方のご意見も受けとめながら学校の取り組みを振り返り、改善を図っていきます。なお、紙面の関係で主だった項目について記載しています。

キラリかがやく 阿井っ子になろう！

【学校教育目標】 学び続ける意欲をもち、
心豊かにたくましく生きる阿井の子どもを育てる

豊かな心・あふれる 感性の育成

○相手を思いやる気持ちのよい言葉づ
かい、行動ができていますか？（児

児 87

保 84

④全校の児童がながよく活動できるように、児童会が「あったかプロジェクト」という取り組みを企画し、集会や縦割り班遊びなどを行いました。昼休みには異学年の児童と一緒にサッカーや鬼ごっこなどを楽しむ姿もみられます。「学校生活は楽しい」と答えた児童が91%になっています。
★児童の情報交換、お話タイムや教育相談、スクールカウンセラーによる面談なども定期的に行っており、児童や保護者の方の悩みを解消できるように体制づくりをしていながら「学校が楽しい100%」を目指します。

⑤阿井小ルール(学習・くらし)の確立 ～規律ある学校生活～

○子どもはあいさつや正しい言葉
づかいができていますか？（保

児 74

保 75

⑤あいさつの声が響き合う学校を目指しています。生活委員会の児童も毎朝、昇降口であいさつ運動を行っています。肯定的な評価は児童・保護者とも75%前後となりました。全校の模範となるような元気のよいあいさつができる登校班がある一方、子ども同士や地域の方へのあいさつがしっかりとできていない児童もいるようです。
★あいさつのよさが体感できるような学習、定期的な振り返りの場の工夫などを考えていきます。

○そうじをいっしょけんめいに行っていますか？（児

児 97

保 62

⑤縦割りのなかよし班で掃除を行っています。児童の多くが熱心に掃除をしており、気持ちのよい環境づくりに全校で取り組んでいます。保護者の設問は「子どもも家庭での役割（手伝い）などがあり、達成感もてるよう努めている」というものです。学校では一生懸命に掃除をしている子どもたちですが、家では手伝い等にあまり貢献できていないようです。中には、風呂掃除、洗濯ものたたみなどを自分の役割として頑張っている児童もいます。それぞれの家庭での役割について話し合いをもたれてもよいですね。

⑥地域資源を生かした体験活動の充実 ～ふるさと学習の充実～

児 82

職 96

○阿井のよさに気づき、地域の人と積極的に関わっていますか？（児

⑥地域に学ぶ場が豊富にあり、多くの方にお世話になりながら、ふるさと学習を行うことができました。今年度は新型コロナの心配もありましたが、安全に活動できるように地域講師の方にも配慮していただきながら、多くの学習活動を行うことができました。
★ふるさと学習が単なる体験に終わらず、それぞれの価値を考えたり、これからの阿井のまちづくりなどを子どもながらにイメージしたりするような学習も考えていきたいと思います。

数字は、肯定的な評価のパーセントを表しています。

児 83

児童アンケートで83%が「よい、どちらかといえはよい」と回答

保

保護者

職

職員

しなやかな体づくり

⑦健やかな体づくりの充実

○テレビやゲームの時間についてルールを決め、
それを守って生活していますか？（児

児 79

保 72

⑦児童の肯定的な評価は79%、保護者は72%（子どもは規則正しい生活ができてい）にとどまりました。新型コロナへの対応の仕方について各学級で指導を継続したり、チャレンジシートを活用した生活習慣の確立の取り組みを進めたりしてきましたが、あと一歩という結果でした。子どものメディア接触の時間が全国的に増加しており、それに伴う問題も指摘されており、本校でも大きな課題として考えています。
★メディア接触のあり方について、学年の発達段階を踏まえながら、保護者の方と共に学べるような場を考えていきたいと思います。

○すすんで体を動かし、体力づくりをしていますか？（児

児 76

職 83

⑦からだづくりの項目では、児童の肯定的な評価は76%にとどまりました。新型コロナウイルスのため臨時休業が長く続き、運動ができていない期間があったためでしょうか。学校では、業間マラソンや大縄跳び練習など、意欲的に運動に取り組む姿もみられました。
★阿井っ子エクササイズの内容を考えたり、業間マラソンの方法を工夫したりしながら、運動に親しめるような場づくりを工夫していきます。

信頼される学校づくり

⑧地域や保護者との連携

○学校は、たよりやホームページ等で学校や
学級の様子を知らせていますか？（保

職 83

保 87

⑧学校便りの紙面を工夫し、学校の様子や児童の活躍する姿が垣間見えるような紙面づくりを行ってきました。また、今年度からブログも開設しました。
★更新が滞ることもありますが、地域の皆さんに情報提供を続けていきたいと思います。なお、個人情報保護の観点から、ブログでは児童氏名を掲載していません。

阿井小を語る会でも貴重なご意見をいただきました（一部です）

●子どもたちが落ち着いて学習をしている。一年間の成長ぶりが意欲的な学習態度からうかがえる。①
●あいさつについては、まず、大人がやってみることが大切。まず自分からやってみる。大人同士が声を掛け合う文化をつついていく必要がある。④
●地域とかかわりの深い学びについては、どのようなにねらいで行うのが確認していきたい。楽しむだけのものもあるが、この地域の文化として知ってほしいものもある。⑥
●休み中のメディア漬けが課題か？学校だけではなく、保護者を巻きこんでの取り組みが必要。⑦
●学校便りを毎回楽しみにしている。学校の様子がよくなっていい。⑧
●小学校との交流（給食試食会）をととして、1年生が幼稚園の子どもにとってあこがれの存在になっている。（幼稚園から）